

めぐりあひて見しやそれ
久くひひけるける

とも分かれまに雲がくれ

りり夜半よの月つきかな

偶然に昔親しかった人と巡り合ったけれど、
わずかの時間、面会しただけで、相手は
帰ってしまったよ

(百人一首五七番 紫式部)

中一ニ三